

2013年8月26日

関係各位

千代田化工建設株式会社
IR・広報セクション

「エネ・シード吉志(きし)太陽光発電所」の着工

千代田化工建設株式会社(本社:横浜市 代表取締役社長:澁谷 省吾)は、当社と西部ガスグループのエネ・シード株式会社で共同出資する事業会社「エネ・シードNOK株式会社*」(本社:福岡市 社長:早川嘉之)が北九州市の「エネ・シード吉志太陽光発電所」建設工事に着手いたしましたので、お知らせいたします。

*:エネ・シード株式会社(西部ガス 100%出資)と当社が共同で設立した事業会社(西部ガス 51% :千代田化工建設 49%)。

エネ・シード吉志太陽光発電所の概要

1. 施設名称 :エネ・シード吉志太陽光発電所
2. 所在地 :北九州市門司区吉志新町 4-1
3. 敷地面積 :約 2 万 8 千 m^2
4. 建設期間 :平成 25 年 8 月 ~ 平成 26 年 3 月
5. 運用開始 :平成 26 年 3 月下旬予定
6. 発電規模 :2.3MW ※MW=メガワット(1MW=1,000kW)
7. 年間発電量 :242 万 kWh/年(一般家庭約 670 戸の年間電力使用量に相当)
※発電した電力は全量を九州電力に売電します。
8. 太陽光パネル :長州産業(株) 製 約 8,800 枚
9. 設備投資額 :約 5 億 6 千万円
10. 建設/運用 :エネ・シード NOK 株式会社

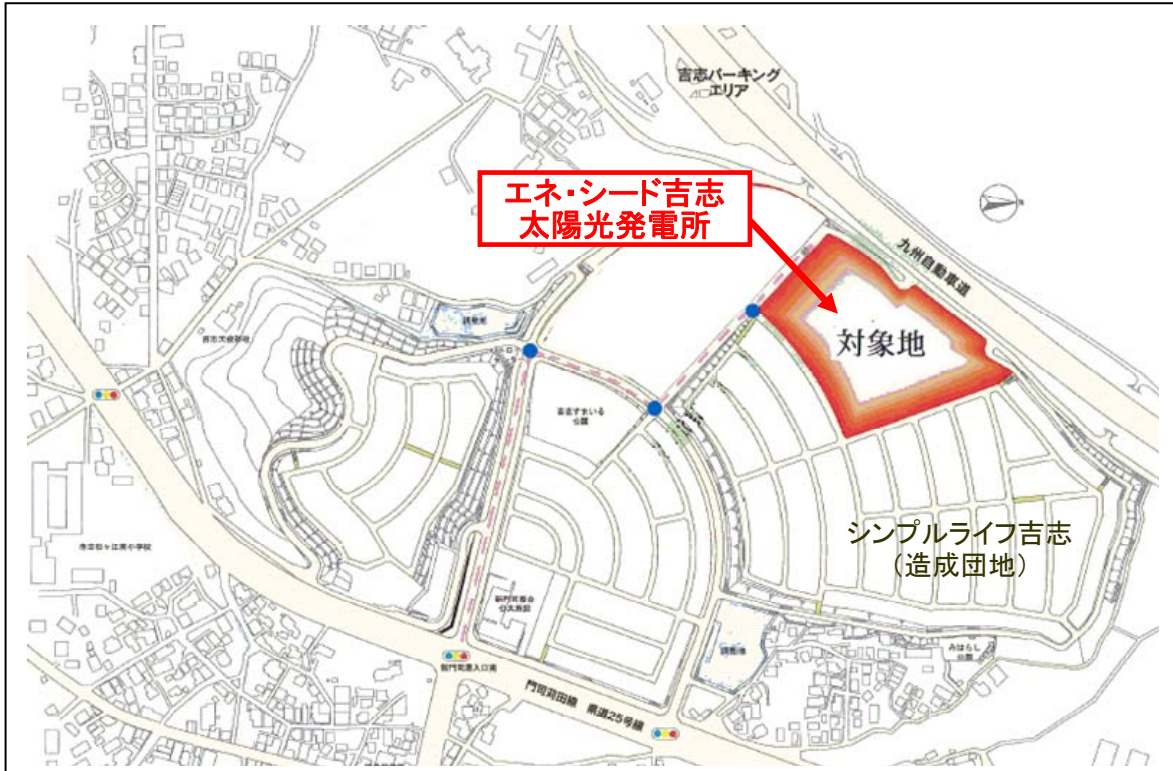
エネ・シード NOK はこれまでに、エネ・シード長崎、エネ・シード大牟田、エネ・シード北九州の 3 か所に太陽光発電所を建設し、運用しています**。

「エネルギーと環境の調和」を理念とする当社は、多数の太陽光発電所の施工実績に加えて、事業参画により設備の運転、運用に関するノウハウも蓄積しております。本事業の推進により、エネルギー関連技術のフロントランナーとして、再生可能エネルギー分野における業域拡大と最先端技術による事業展開につなげてまいります。

** : 各々の発電規模は、エネ・シード長崎は 0.6MW(現在 1.5MW へ増設工事中)、エネ・シード大牟田は 1.3MW、エネ・シ

ード北九州は 1.8MW。

《エネ・シード吉志太陽光発電所の建設地》



(北九州市門司区吉志新町4-1)

以上

この件に関するお問い合わせ先:

IR・広報セクション 伊藤健 / 高橋昌子

電話: 045-225-7734 FAX: 045-225-4962

URL: <https://www.chiyoda-corp.com/contact/index.php>